

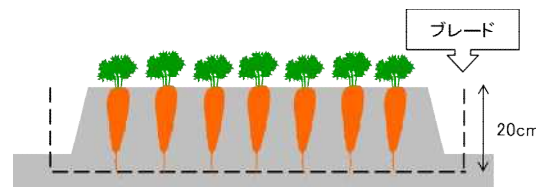
4月どりニンジンの断根処理による収穫期延長技術

ニンジンの掘り取り機を使用した断根処理は、抽苔発生を遅らせ収穫期間を約2週間延長できる

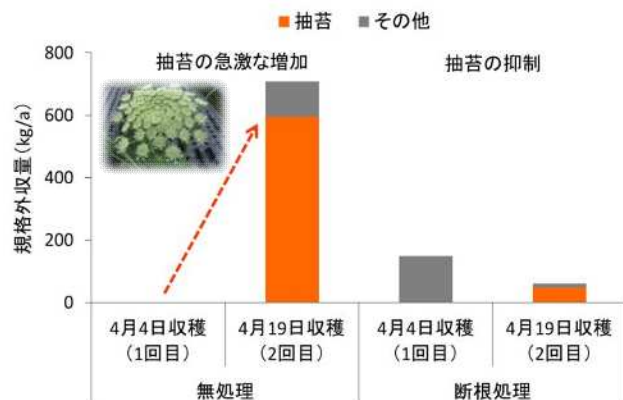
背景・目的

- ・ニンジンの抽苔は10月上～中旬に播種し、4月以降に収穫する作型で発生しやすい
- ・特に、3～4月の気温が高い場合、抽苔が急激に増加し、収穫が間に合わず収量が低下
- ・抽苔抑制による収穫期延長技術を開発

成果の内容



断根処理のイメージ図



○断根処理方法

- ・ニンジン掘り取り機を使用
- ・ブレードは畝面と水平に設定
- ・処理位置は、畝下約20cm

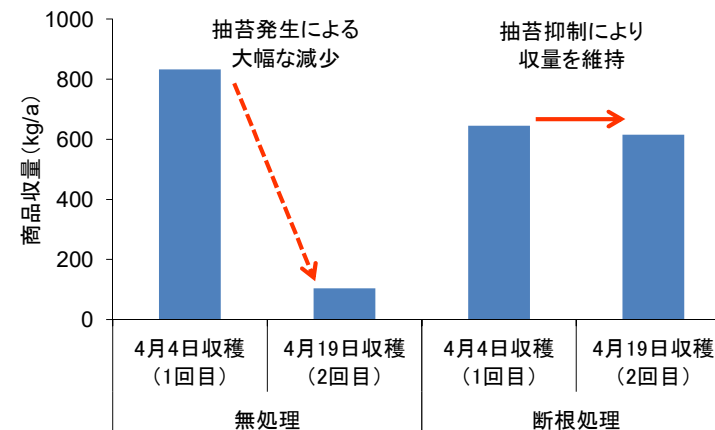
○処理時期

- ・3月上旬が適当

○断根処理の効果

- ・抽苔発生を遅らせることが可能

導入メリット



断根処理により収穫期間を最大約2週間延長

期待される効果

4月どりニンジンの生産安定と大規模経営体の経営安定

普及対象・範囲

4月どりニンジン生産者